

京都府仏教連合会  
令和6(2024)年度

# 仏教講演会

# 神道に観る 未来日本の祖霊祭祀の行方

疫難コロナを乗り越えた人類だが、今なお戦争紛争は拡大し、過去に経験のない記録的な自然災害など、この先不安は尽きない。今後直葬や墓じまいが進む日本宗教界に在って、神道の祖霊祭祀からその未来を考える。

● 講師 八坂神社 宮司 野村明義氏

プロフィール

石川県七尾市出身。皇學館大学卒業後、乃木神社(東京都)に奉職し、儒学者山鹿素行の思想や陰陽道を学ぶ。1993年より八坂神社に転任し、陰陽道の研究に基づく独自の暦「祇園暦」を作成。2021年10月に八坂神社宮司に就任。



日時

令和6(2024)年  
11月26日(火)

14時～15時(受付13時半)

場所

〒605-8686 京都市東山区林下町400-2  
総本山知恩院 和順会館 和順ホール

入場無料  
事前申込不要

定員250名(先着)

※定員を超えた際は、入場いただけない場合がございます。予めご了承ください。



## 交通アクセス

- 京都市バス  
12・31・46・201・202・203・206系統『知恩院前』下車 徒歩5分
- 地下鉄東西線  
『東山』下車 徒歩8分

## お問い合わせ先

京都府仏教連合会事務総局  
TEL:075-531-2111(代)  
〒605-8686 京都市東山区林下町400  
総本山知恩院内

京都府仏教連合会ホームページ➔

